



2016年6月13日

アウディ ジャパン株式会社
プレス問い合わせ 03-5475-6309
<http://www.audi-press.info/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディコミュニケーションセンター

ルマン 24 時間耐久レース： Audi にとって、年間を通して最も過酷なレース

- 今年はルマン参戦 18 年目、そして TDI エンジンでの参戦 10 年目
- レースを熟知したドライバーラインナップにより、2 台の Audi R18 がエントリー

6月10日インゴルシュタット：今年のルマン 24 時間レースは、アウディが経験したことのない、厳しい条件での闘いが予想されます。アウディは 1999 年の初参戦から 18 回目となる今年のルマン 24 時間レースを、過去最も少ない燃料で闘わなければなりません。これは、あらゆる競合チームよりも少ない量であり、特別規則によって定められたものです。非常に厳しい条件を課せられた Audi R18 ですが、その優れた燃費性能を大きな武器にして、総合優勝獲得を目指します。今年の 24 時間レースは、これまでに 13 回の優勝を獲得してきたアウディにとって、最も厳しいレースになると思われます。

今シーズンのライバル達は、これまでになく強力な存在として、アウディの前に立ちはだかっていますが、第 2 戦のスパ フランコルシャン大会では、ルーカス ディ グラッシ / ロイック デュバル / オリバー ジャービス(ブラジル/フランス/イギリス)組が優勝を獲得。さらに 6 月 5 日に行われたルマンの公開テストでは、ディ グラッシがベストタイムを記録しています。アウディモータースポーツ代表の Dr. ウォルフガング ウルリッヒは「今年の FIA 世界耐久選手権(WEC)に出場している競合チームが、すべて非常に手強い存在であることを、我々は充分に理解しています。つまり第 2 戦での優勝や公開テストでの結果から、ルマンでの闘いを楽観的に予測するのは早計だと考えています。我々は強力なライバル達に対しベストを尽くし、レースに臨みます」とコメントしています。

ハイブリッド レーシングカーを擁して総合優勝獲得を狙うマニュファクチャラーの 3 チームはすべて、WEC (世界耐久選手権) で充分な経験を積んでいます。しかし、ルマンのシチュエーションは、シルバーストーン(イギリス)やスパ(ベルギー)とは大きく異なります。全長 13.629km におよぶコースは、普段は一般公道として使用されており、レース用コースとなるのは公開テストとレース本番の時に限られています。わずかな機会しか与えられていないにも関わらず、ルーカス ディ グラッシは、公開テストで平均速度 244km/h ものラップタイムを記録しました。アウディはルマンを非常に空気抵抗の少ない特別仕様のマシンで闘います。

レースが 24 時間であることも、通常の WEC シリーズと大きく異なります。その過酷な状況を鑑み、レース結果に応じてチームに与えられるポイントも、通常シリーズの 2 倍とされています。この“マラソン レース”は、文句なく世界で最も過酷な耐久レースだと言えます。アウディは、2014 年のマルセル ファスラー / アンドレ ロッテラー / ブノワ トレルイエ(スイス/ドイツ/フランス)組を含み、これまでに 13 回もの優勝を獲得し、1923 年から続く伝統のレースの、最多優勝獲得記録の第 2 位にランクしています。今年のアウディは、ファスラー / ロッテラー / トレルイエ組が 7 号車、グラッシ / デュバル / ジャービス組が 8 号車で参戦します。

アウディは、燃費性能に優れたディーゼル ハイブリッドシステムを擁する唯一のチームです。2006 年のルマンでディーゼルエンジン搭載車として初の優勝獲得後も、TDI ディーゼルエンジンでの参戦を続けており、今日までに 8 回の優勝を獲得のみならず、2010 年には総走行距離の新記録を樹立しました。

この記録は破られていません。TDI エンジンは、今日までの間に進化を続けてきました。2006 年に Audi R10 に搭載された TDI エンジンは、V 型 12 気筒 5.5 リッターでしたが、現在の Audi R18 に搭載のエンジンは、V 型 6 気筒 4 リッターで、初年度モデルに比べて燃料消費量が 46.3 パーセントも減少しているにも関わらず、逆にラップタイムは向上しています。アウディは、進化を遂げたエンジンだけに留まらず、従来型エンジンでリヤアクスルを駆動しつつフロントアクスルを電力で駆動するハイブリッドシステム、最新鋭のエアロダイナミクス、完璧な軽量化、革新的なサスペンション機構、あらゆる部分で実現可能な限りの高効率化、そして先駆者でありつづける最先端ライティング技術などを、ルマンで闘うマシンに盛り込んでいます。これにより、アウディにとってのルマン 24 時間レースは、今日から未来にかけて実現しうる、あらゆる技術を鍛える格好の実験室でもあり、将来のアウディ カスタマーに提供する技術を生み出す場となっています。

ルマン 24 時間レースの模様は、ユーロスポーツにて世界中に放映されます。ユーロスポーツは、現地時刻 6 月 18 日の 14:15 からのレース直前レポート、練習走行、予選、ウォームアップなど、レースを余す所なく伝えます。レース開始、15 時の名誉スタートーに、今年は映画俳優のブラッド ピットが任命されました。これらのメディアだけでなく、アウディが独自にレポートを配信するフェイスブック(Audi Sport)とツイッター(@audisport)にもご注目下さい。さらに、アウディのウェブサイト www.audi-motorsport.com では、テレメトリーデータも表示されるオンボード映像をはじめとする多彩な情報を提供します。

メディアの皆様へのお知らせ :

ルマン 24 時間レースの期間中、アウディ メディアセンターでは、各種情報を随時更新致します。

以下のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.audi-mediacenter.com/en/presskits/24h-le-mans-2016-6298>

ルマン 24 時間レース特設ページ :

<http://www.audi-press.info/lemans2016/index.html>

* 本リリースは、アウディモータースポーツ配信リリースの翻訳版です。